

農業と市民科学

～いのちと向き合う生涯学習～

主催：さわやかちば県民プラザ

場所：千葉県柏市・さわやかちば県民プラザ

2009年12月13日

千葉大学 環境健康フィールド科学センター

古在豊樹

あなたの人生の目標は？

- どう思いながら、何に価値をおいて、人生を過ごしたいのか。
- 何が人生の目標になり得るのか。
- 何が人生の喜びなのか。
- 地球にどのようにかかわりたいのか。

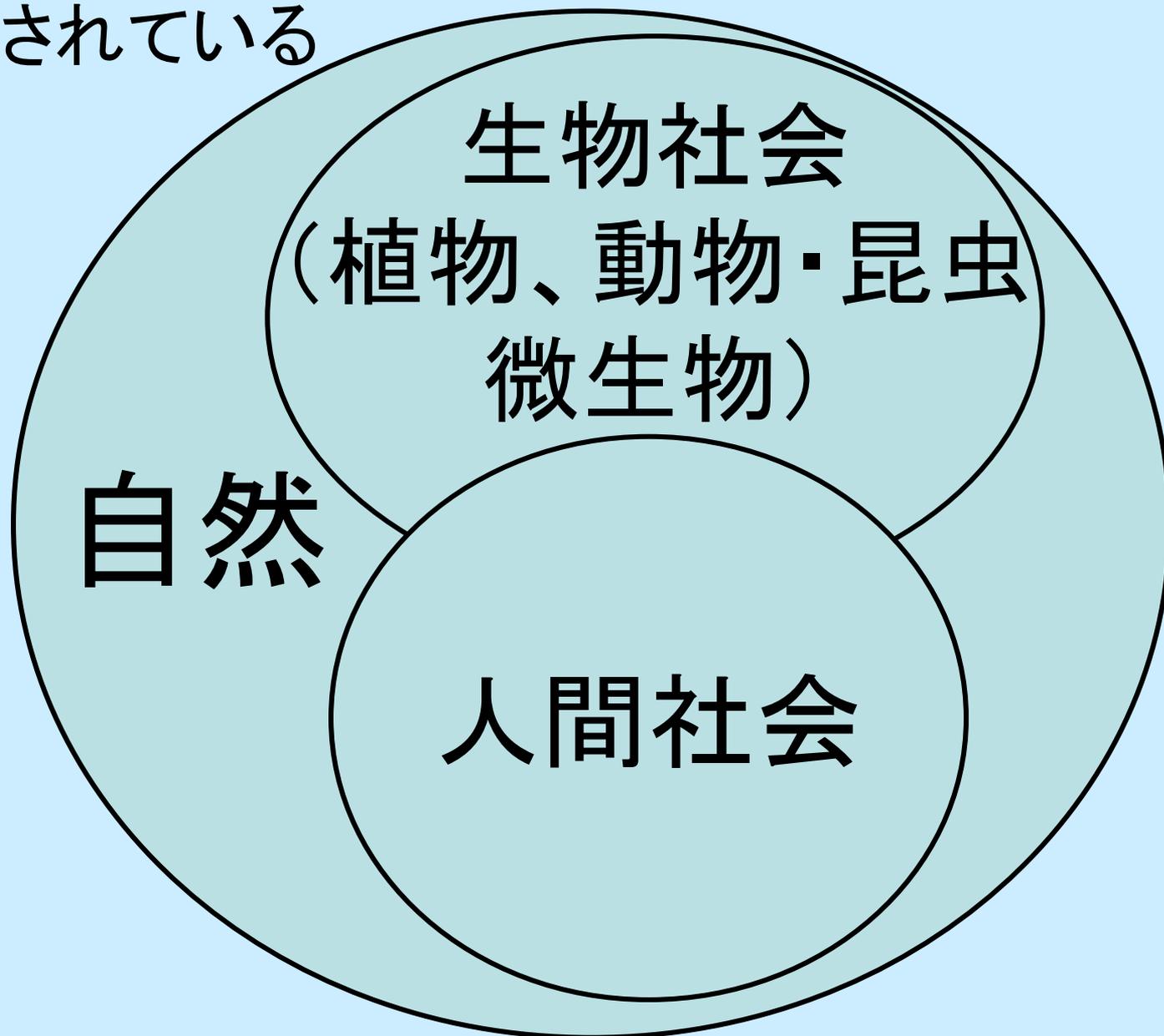
自然界の歴史と人間の活動

生命、人類、農耕および文化の出現時期

- 35～40億年前
 - 約500万年前
 - 約20万年前
 - 約6万年前
 - 約1万年前
 - 2000～3000年前
 - 1000年前
 - 200年前
 - 現在
- 生命の誕生
 - 原始人類の誕生
 - 現世人類の誕生
 - 現生人類の大陸移動開始
 - **農耕の開始**
 - 都市文化
 - 産業革命
 - インターネット



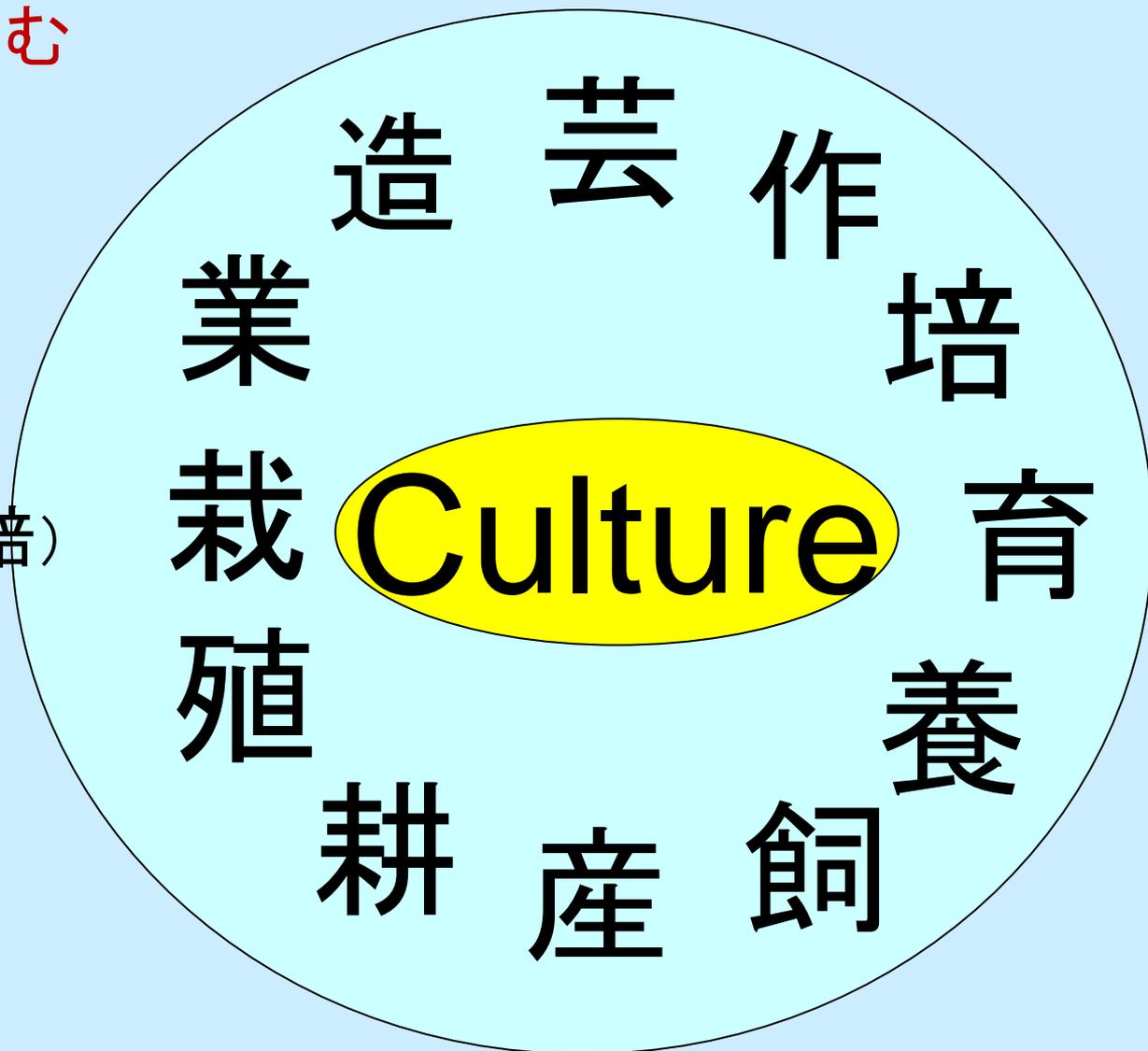
人間は自然の一部、生物の一種であり、自然に生かされている



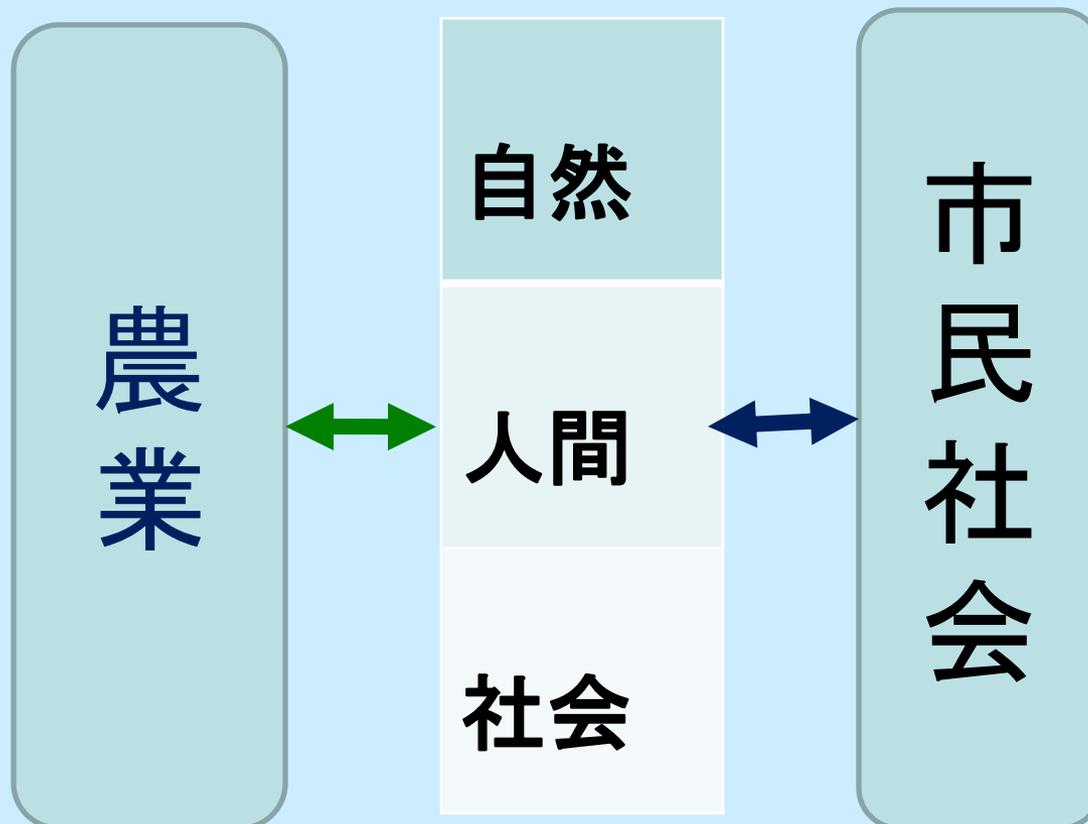
文化 (culture) は、生態系の一員としての人間の農業に端を発し、基盤を置いている。

Culture (文化) を含む
複合語の例

- Agriculture (農業)
- Horticulture (園芸)
- Hydroculture (水耕)
- Arboriculture (育樹)
- Floriculture (草花栽培)
- Silviculture (造林)
- Aquaculture (養殖)
- Sericulture (養蚕)
- Culture (培養)
- Apiculture (養蜂)



環境 (文化・ 風土・ 育ち)	左脳 (論理的に 考える)	演繹的 機能的	学術的
人間形成 人格形成	心(思う) 感性 情感	アブダクショ ン(靈性的、 跳躍的、直 観的)	芸術的
遺伝子・ ゲノム(氏・ 素性)	身体 (感じる) 感覚	生理的	本能的



市民科学

当事者学、患者学、学習学、障害者学、
農民学、園芸市民学、まちづくり市民学

市民科学と多様性

純粹文化

純粹芸術

限界芸術

生活芸術

基盤芸術

限界文化 周辺文化
前衛文化 大衆文化

生活文化

基盤文化

農林水産

純粹科学

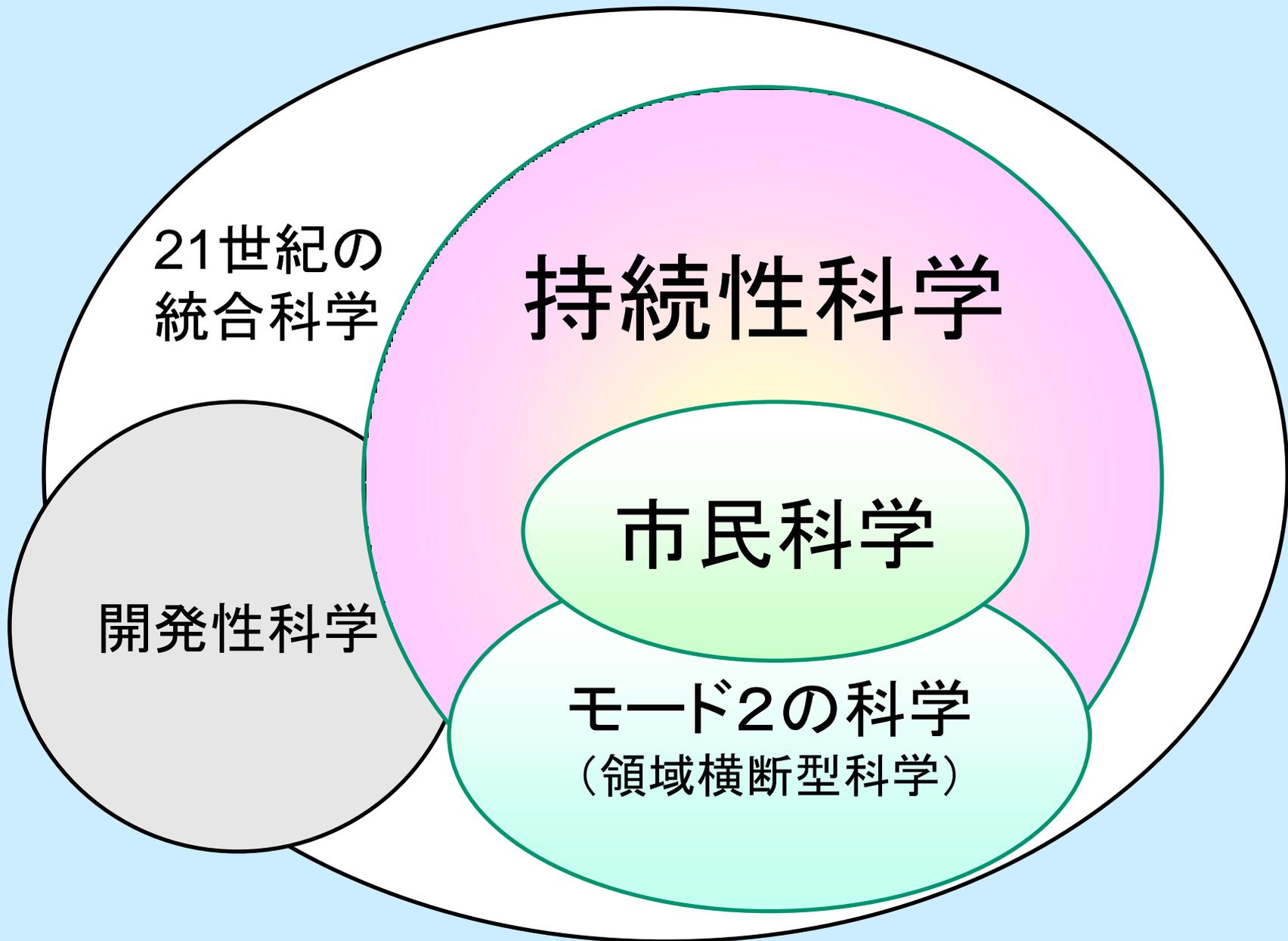
応用科学

生活科学

農学

農芸・技芸・

工芸



自然に生きる

(言葉によらないコミュニケーション)

- 自然・生き物を感じる
- 自然・生き物からの贈り物に感謝する
- 自分が自然の一員であることを感じ、仲良くなり、感謝する
- 自然・生き物から感謝されることに感謝する
- 自分以外のいのちを感じて、それとなく気遣う



植物は語りかける

自然の多様性の中に生きる

- 地球上の生命と自然を大事にし、共鳴し、感謝することが、私たち人間に生きる喜びをもたらしてくれる
- 自然と共に生きる楽しめと苦しめを知れば、人間の生きる楽しめは倍増する
- 自分、友人、植物、すべてのいのち、国、国々、地球の共通性を感じる喜び

以上のことを私に教えてくれたのは、身の回りの植物、虫、鳥、魚、猫、犬、すべての自然、それに人間です。
感謝！